

企画展

◆遺跡復元画に合わせ、縄文人の生活スタイルを紹介◆

— 3会場でリレー展示 —

第1期 8/18(木) ▶ 9/4(日)
佐賀市立図書館 入館無料

第3期 12/1(木) ▶ 1/15(日)
吉野ヶ里遺跡展示室 入館料が必要

第2期 9/8(木) ▶ 11/27(日)
東名縄文館 入館無料



おもしろ縄文講座

【第1回】考古イラスト教室

8/27(土) 講師：早川 和子（考古イラストレーター）

【第2回】御所野遺跡の縄文里山づくり

10/8(土) 講師：高田 和徳（御所野縄文公園館長）

【第3回】何の動物の骨？縄文人の食べ物を調べよう

11/23(水) 講師：丸山 真史（東海大学人文学部）

講座 佐賀市立図書館
会場 多目的ホール

参加無料・事前申込

※新型コロナウイルス感染症の影響により
変更となる場合があります。

東名遺跡ものがたり — 佐賀にあった縄文のムラ —

【主催】佐賀市

【問合せ/申込】佐賀市 地域振興部 文化財課

TEL 0952-40-7109 FAX 0952-26-7378

bunkazai@city.saga.lg.jp

東名遺跡ものがたり

ー佐賀にあった縄文のムラー

開催趣旨

国内最古の湿地性貝塚である東名遺跡では、国内最古級の動植物性遺物が多量に出土しました。日本文化の起源を知る上でも大変重要な資料で、日本を代表する縄文時代の遺跡です。平成28年10月に、その重要性が認められ国史跡に指定されました。

このイベントは、史跡東名遺跡の保存活用の一環として開催するものです。今回は、「東名遺跡ものがたり」と題し、遺跡復元画を中心に東名遺跡をわかりやすく紹介した企画展や、縄文講座を開催します。

企画展

考古イラストレーター早川和子さんが描いた遺跡復元画に合わせて、東名遺跡から出土した資料を展示することで、縄文人の生活スタイルをわかりやすく紹介します。

◆佐賀市立図書館 / 中央ギャラリー <佐賀市天神三丁目 2-15>

(火～土曜 10時～19時、日・祝 10時～17時、8/25 休館)

◆東名縄文館 <佐賀市金立町 / 巨勢川調整池内> 10時～16時 (月曜休館)

◆吉野ヶ里遺跡展示室 <神埼郡吉野ヶ里町田手> 9時～17時 (12/31 休園)

おもしろ縄文講座

◆佐賀市立図書館 / 多目的ホール <佐賀市天神三丁目 2-15>

第1・3回はワークショップ、第2回は講演会として実施します。

【第1回】「考古イラスト教室 ー縄文の世界を描こう!!」 8/27(土)

早川和子さんの直接指導で、遺跡に関わるイラストを作成します。

●講師：早川 和子 (考古イラストレーター) / 事前申込：8/1～8/24

●対象：小学生の親子 / 定員 10組

《午前の部》10:30～12:30 (受付 10時～)

●対象：中学生以上 / 定員 20人

《午後の部》14:00～16:30 (受付 13時30分～)

【第2回】「御所野遺跡の縄文里山づくり」 10/8(土)

世界遺産である御所野遺跡(岩手県)の概要や整備活用への取組を紹介することで、東名遺跡における整備活用の方向性を模索します。

●講師：高田 和徳 (御所野縄文公園館長) / 事前申込：9/15～10/5

13:30～15:40 (受付 13時～) / 定員 80人

【第3回】「何の動物の骨? ー縄文人の食べ物を調べようー」 11/23(水、祝)

東名遺跡から出土した動物骨を現生標本と比較して、何の動物で、どの部分の骨かを特定します。

●講師：丸山 真史 (東海大学准教授) / 事前申込：11/1～11/19

●対象：小学3年生以上の親子 / 定員各 10組

《午前の部》10:30～12:30 (受付 10時～)

《午後の部》14:00～16:00 (受付 13時30分～)



（JR佐賀駅から徒歩15分）
イベント会場



大型かご復元品



どんぐり拾い / 画: 早川和子



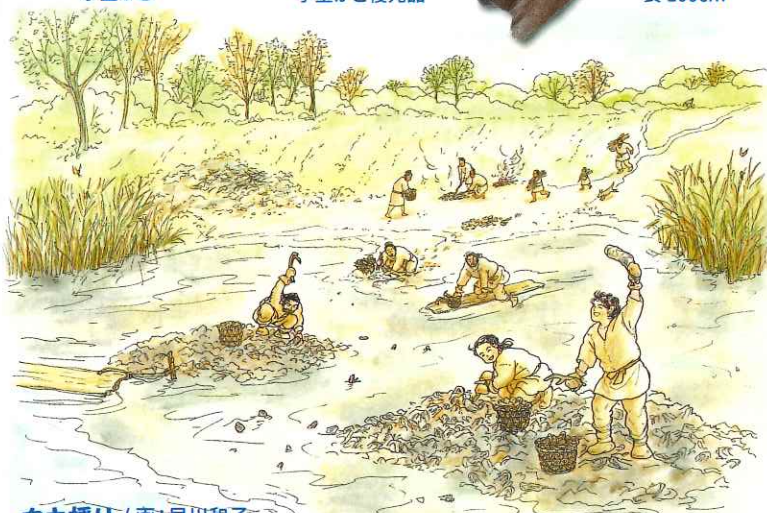
小型かご



小型かご復元品



ガタスキー?
長 100cm



かき採り / 画: 早川和子

貝製アクセサリ



クマサルボウ貝輪



マツバガイ貝輪



大型カキ
長 35cm



アクセサリーづくり / 画: 早川和子